

# 秋を代表する唱歌「虫のこえ」に登場

# 道路未着工20年で繁殖

# 神戸市が守りたい生物「マツムシ」



現地で確認されたマツムシ(住民提供)

神戸市が計画する須磨区南部の道路建設予定地で、「マツムシ」の音色が響く。都会では珍しくなったマツムシだが、ここは用地買収後も地元への反対で事業が進まず、長らく人の出入りがないために虫たちの「聖地」になったとみられる。同市はマツムシを「守りたい神戸の生き物百選」に認定しており、市の対応が注目される。(中西大)

マツムシはバッタ目 桜木町1にまたがる市 柵に囲まれたままの状態が続く。マツムシ科。チンチロ 有地。阪神・淡路大震災 態が続く。リン…と、唱歌「虫の 災後の1995年に事 「赤松の郷昆虫文化こえ」でも歌われる日 業計画決定した「須磨 館(兵庫県上郡町)に本の秋を代表する昆虫 多聞線の高架道路延 よると「マツムシは低の1つだ。

音色が響くのは、神 だが、地元住民の反対 草地に生息する。「希少戸市須磨区天神町5と で進まず、約15年間、 種ではないが、都市部

**マツムシ** 成虫は淡い褐色で20~30cm超。枕草子でも紹介されるなど、日本人にとって親しみ深い昆虫。近年はリリリリ」と鳴くアオマツムシの勢力が増しているという。日本で「鳴く虫」は約1300種。鳴くのはほとんごとがオスで、外敵から身を守り、メスを誘っためなされる。

## 須磨区 住民「保全できないか」



では珍しい。人が出入りしなかったことが幸いしたのではと驚く。「昨秋ごろから聞くようになった」とは近くの住む男性(33)。せつかくの音色。この地域で保全できないか」と話す。

マツムシは、東京都のレッドデータブックに「守りたい神戸の生き物百選」に選んだ。同市は、道路建設は必要この立場を崩しては未定」としている。

指定されるなど、関東では希少種扱い。兵庫 県レッドデータブックには指定されていないが、神戸市は2009年、市民の応募を基に「守りたい神戸の生き物百選」に選んだ。同市は、道路建設は必要この立場を崩しては未定」としている。



NEXTに動画

須磨多聞線の高架道路予定地とその周辺。フェンスに覆われた草地の奥からマツムシの鳴き声が聞こえる。神戸市須磨区天神町5

氏名 [ ]

① 「守りたい神戸の生き物百選」に認定されている「マツムシ」は、唱歌「虫のこえ」でどのように鳴くと歌われていますか？

[ ]

② 都会では珍しいマツムシが神戸市須磨区の市有地で生息しているのはなぜでしょう。

[ ]

③ この記事を読んだ感想を書きましょう。

[ ]

### 学びポイント

- ・ NEXTの動画を見てみよう。マツムシの鳴き声が聞けます。どのように鳴いているか、人と話し合ってみましょう。

NIEワークシート／小学校～中学校／理科、総合、朝NIE